

みずほCustomer Desk Report 2018/07/17号(As of 2018/07/13)

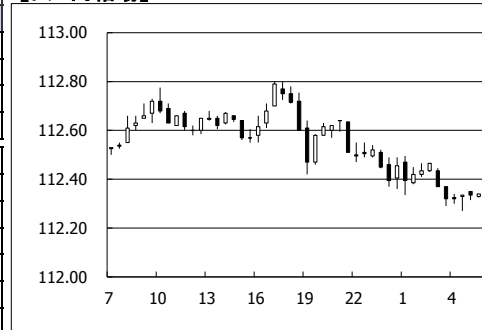
【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	112.71 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.67	1.1665	131.40	1.3179	0.7408
SYD-NY High	112.80	1.1688	131.52	1.3239	0.7425
SYD-NY Low	112.27	1.1613	130.81	1.3103	0.7369
NY 5:00 PM	112.35	1.1683	131.33	1.3237	0.7424
NY DOW	25,019.41	94.52	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,825.98	2.06	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	2,801.31	3.02	米国2年債	2.5800	▲0.80bp
日経平均	22,597.35	409.39	米国5年債	2.7258	▲2.19bp
TOPIX	1,730.07	20.39	米国10年債	2.8280	▲2.02bp
シカゴ日経先物	22,590	235	独10年債	0.2815	▲1.35bp
ロンドンFT	7,661.87	10.54	英10年債	1.2710	▲1.05bp
DAX	12,540.73	47.76	豪10年債	2.6355	1.10bp
ハンセン指数	28,525.44	44.61	USDJPY 1M Vol	6.76	▲0.29%
上海総合	2,831.184	▲6.47	USDJPY 3M Vol	7.20	▲0.23%
NY金	1,241.20	▲5.40	USDJPY 6M Vol	7.63	▲0.23%
WTI	71.01	0.68	USDJPY 1M 25RR	-0.45	Yen Call Over
CRB指数	193.73	▲0.27	EURJPY 3M Vol	7.87	▲0.15%
ドルインデックス	94.75	▲0.05	EURJPY 6M Vol	8.46	▲0.03%

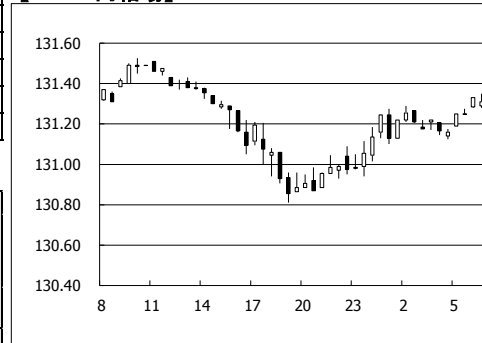
東京	東京時間のドル円は112.67レベルにてオープン。日経平均株価が上昇する中、公示仲値発表前に東京時間高値112.77を付けたが、その後は小緩み、方向感のない推移。終盤は本邦3連休前の調整とも見られる売りに押され、112.57レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.57レベルでオープン。日銀が2020年物価見通しの下方修正を議論すると伝わったことから、高値112.80に上昇し、112.64レベルでNYに渡った。ポンドは、1.3171レベルでオープン。訪英中のトランプ米大統領が、メイ英首相のEU離脱計画について、英米貿易協定を「だめにする可能性高い」、ジョンソン元英外相が「偉大な英首相になる」と発言したことから、ポンド売りが安値1.3103まで加速。その後、首相報道官から英米貿易協定の締結の蓋然性が高いと発表されると反転し、カリフ英中銀副総裁が英EU離脱の悪影響に触れつつも賃金上昇を示唆すると、小幅に買われ、1.3130レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	特段のニュースが見当たらない中、引き続き海外市場でもドル買いが継続し、ドルインデックスが95を上抜ける動きに、ドル円は一時高値112.80まで上昇し、その後は利益確定の売りが持ち込まれたことから112.42まで反落し、112.64レベルでNYオープン。朝方は週末を控えた調整と思われる売りに、ドル円はじりじりと上値を切り下げ、7月ミシガン大学消費者信頼感指数が関税による懸念から予想を下回り、6ヶ月ぶりの水準となったこともあり、112.36まで下落する。11時になり、Fedが半期に一度の金融ポートを議会に提出したものの、特段目新しい材料は無かったことからドル円の反応は限定的となる一方、利益確定のドル売りが継続したことから112.34まで下落する。午後は、週末を控え、調整と思われるドル売りが続き、一時安値112.27まで下落し、112.35レベルでクロスした。一方、ユーロドルは、海外市場でドル買いが継続したことから安値1.1613まで下落し、1.1626レベルでNYオープン。朝方は利益確定のドル売りが先行したことからユーロドルは下値を切り上げ、1.1677まで戻す。午後は週末を控え閑散ながらも高値1.1688をつけ、1.1683レベルでクロスした。

担当: 鶴田 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825

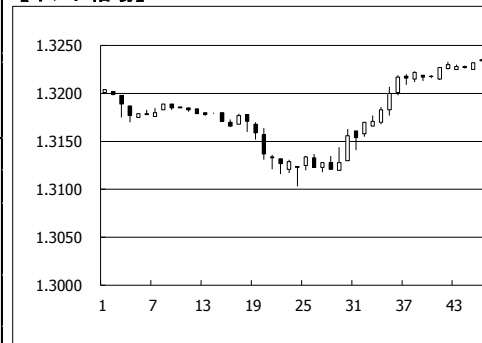
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

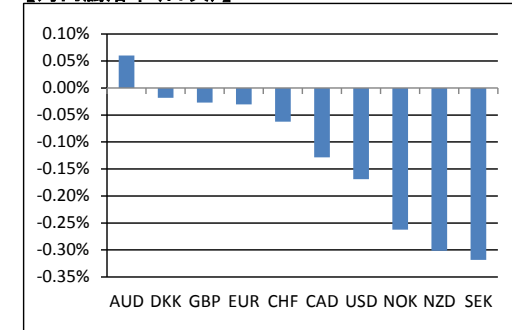


【ポンド相場】

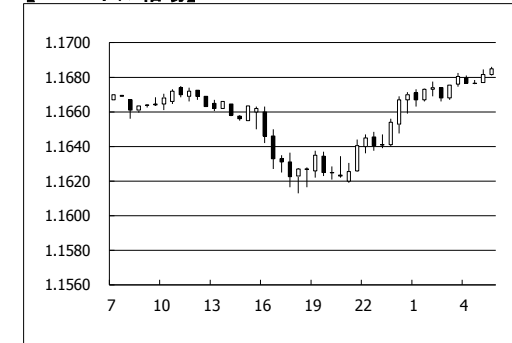


当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

